◆スクラップ関連事業幅広く展開　東亜金属設立20周年◆

鉄・非鉄スクラップの取り扱いからノッチタンク・各種コンテナの製造販売をはじめ、グループ会社イスタジアにおけるホームページ制作など、スクラップに関連する分野で幅広く事業を展開する東亜金属がきょう、設立20周年を迎えた。金井守社長にこれまでの歩みや今後の抱負などを聞いた。

金井 守社長

創意工夫繰り返し挑戦

――20周年おめでとうございます。

「ありがとうございます。スクラップの仕入れ先や得意先、協力業者など皆様のおかげできょうという日を迎えられた。また、20周年を祝っていただいたスクラップリサイクルの諸先輩方であるご協賛企業にも重ねて御礼を申し上げるとともに、身が引き締まる思い。誠実で勤勉な従業員にも恵まれ、多くの方々と共に歩み、成長させていただいた20年だったと思う」

――設立当初から、社長として会社を引っ張ってきた。

「原点は、1970年に先代である父が京都で創業した個人商店。99年に神戸に有限会社を設立した際、先代に代表を託され、これまでやってきた。設立からの期間と私の社長としての期間が同じということもあり、ともに成長してきたという思いが非常に大きい。ただ、個人商店の時代から引き取りや選別・納入、さらには経理・雑務など全てに携わってきたので、会社を引き継いだというより先代と共に築き上げてきたという認識が強い。設立時は経理・財務を勉強するため、日中はトラックで集荷・納入に回る傍ら、夜は経理専門学校に通った。引き取りが遅くなった時、授業に遅れないか気が気で仕方なかったことも今となっては懐かしい思い出だ。努力の甲斐もあって簿記2級を取得でき、そこで得た知識や経験は今でも経営に生かされている。振り返ると『やってみたい』と思ったことを、先代が反対せずに何でも挑戦させてくれたのも大きかった。過去20年間は、平成不況と呼ばれる『失われた10年』や『リーマン・ショック』に見舞われたが、こうしてきょうを迎えられたのも創意工夫を繰り返しながらさまざまな挑戦を続けてきた結果だと感じる」

――事業の詳細を。

「スクラップの扱い量は、鉄・非鉄合わせて年間約2万㌧。売上高は前期（2018年12月期）が7億円で、今期は10億円を見込んでいる。集荷先は、ゼネコン各社の建設現場や電気工事の現場などでの引き取りがメインで、売り上げの8割近くを占める。解体工事ではなく、新設工事から発生する端材が主体のため異物が少ないので、ユーザーから工場発生品と同等の高評価を得ている。電線スクラップについても、引き取り後に自社で剥線して1号銅線（ピカ線）に仕上げている」

――スクラップ以外の事業にも積極的に参入している。

「ノッチタンクの製造販売と、グループ会社イスタジアで行っているホームページ作成の受注が好調だ。ノッチタンクは、建設現場には必ず設置される設備で、当社は専用サイト『ノッチタンク.com』を展開し、8種類のラインアップを製造販売するとともに、中古品の売買も行っている。ネットからの注文が大半を占めており、全国から引き合いがある。スクラップセンター（神戸市北区）で溶接・組み立て・出荷まで一貫して行っており、売り上げも前期は1000万円程度だったが、今期は2500万円まで伸びそうだ」

「イスタジアは、スクラップ業者をはじめ、さまざまな業種のホームページをこれまで100件以上、開設してきた。私がスクラップという同じ業界に身を置いているということもあり、種類や品目、関連設備から重機、リサイクルフローまで全てを把握できているので、顧客のニーズに合せた提案ができる。スクラップ業界に精通している強みから事業に関する基本的な説明が不要のため、顧客の負担を大幅に軽減でき、完成までの時間が短いのも特長だ。制作後も、内容更新や閲覧数の上昇、検索サイトで上位に表示されるよう随時アクセス解析・検索順位対策を行い、アフターフォローも徹底している」

――この先の30年、40周年を目指して抱負を。

「まずは従業員と顧客を守っていく。そして、皆様の繁栄に役立ち、共存共栄することを使命とする。基本方針は『現状維持への創意工夫』と『人間力の向上』。現状維持という言葉だけを見ると消極的だと思われるかも知れないが、何が起こるか分からないこの時世では、現状を維持するだけでも困難。前期並みの業績を確実に維持するために創意工夫を繰り返し、チャンスがあれば恐れず挑戦していくという気持ちをこれからも常に大切にしていきたい。関西は、2025年の大阪万博開催をはじめ、阪神高速湾岸線や新名神高速道路の延伸など一大プロジェクトを控えており、今後、スクラップの発生も相当量が見込まれる」

「社内的には、設立から20年が経って、ようやく営業や配車、集荷関連などの仕組みが円滑に機能し安定してきた。今の会社規模だからこそ会社全体に目が届き、社員の士気や雰囲気を感じ取ることができ、トップダウンで即決断・即実行できる利点がある。特に、仕事に対する考えを『言葉で伝える』ということを大切にしており、毎朝のミーティングや朝礼、夕方の打ち合わせなどで密接な意思疎通を図っている。今後も、きめ細かい営業やサービスを心掛けて顧客満足度の維持・向上に注力していきたい」（石橋 栄作）

ノッチタンク・HP事業も好調

節目に「感謝の樹」

植樹祭での集合写真

設立20周年を迎えるのに先立ち先月16日、スクラップセンターで植樹祭を執り行った。金井社長はじめ、従業員や関係者などでハナミズキを植え、「感謝の樹」と命名した。

式典で金井社長は「新たな時代の幕開けとなるこの年に当社もこのような節目を迎え、流れゆく年月の重みと未来への責務を改めて感じ、身の引き締まる思いだ」とし、「ハナミズキの花言葉は『永続性』と『返礼』。きょうまで育てて下さった皆様への感謝を真心に込めて恩返しし、皆様との関係が永続することを願いに込めて植樹する」とあいさつした。

設立10周年の際にはシラカシ（白樫）を植えており、前回同様、従業員全員の名前を刻んだ記念プレートをハナミズキに添えた。

メインヤード「スクラップセンター」

迅速・安全な入出荷体制

東亜金属のメインヤード「スクラップセンター」（神戸市北区）は、神戸の市街地と北部エリアを南北に結ぶ主要道路428号線を北上し、東に右折して約1キロの所にあり、市街地から車で20分とは思えない緑に囲まれ、周辺に民家がない自然豊かな場所にヤードを構えている。

扱い品種は、鉄・非鉄・雑品など。鉄スクラップは、厚物から薄物のギロチン材をはじめ多岐にわたる。

非鉄スクラップは、被覆電線くずをはじめ、銅系は1号銅線、並銅、込み銅、その他には黄銅や青銅、アルミ、ステンレスなども扱う。雑品も手掛けており、工業系から業務用空調、廃モーターなど多品種にわたる。手解体や分別などでスクラップの品位向上やゴミの減量化を行っている。

保有重機・設備は、油圧ショベル（0・45―1・2立方㍍）4台、25㌧ラフタークレーン1台、フォークリフト3台、トラックスケールを完備する。油圧ショベルは、アームアタッチメントをグラップル・マグネット・回転フォーク×2を取りそろえ、さまざまな荷姿・重量物のスクラップでも迅速かつ安全に入出荷できる体制が整っている。

ヤードの傍らでは、入荷した被覆電線を剥線する建屋があり、さらに奥まで進むとノッチタンクの製造を行うエリアある。ラインアップは1・5立方㍍から3立方㍍、6立方㍍、10立方㍍までノッチタンクとウオータータンクで計8種類をラインアップする。定尺の鋼板を利用したサイズのため、ロスなく安く販売できる強みがあり、材料購入から切断、溶接、組み立て、出荷まで一貫して手掛け、全国のユーザーに販売している。

スクラップセンターの全景

■東亜金属の歩み■

1995年	11月	神戸市中央区南本町にて個人商店「東亜金属」開業
1999年	4月	神戸市中央区熊内町にて「有限会社東亜金属」設立 代表取締役に金井守就任 資本金300万円出資
2000年	10月	神戸市北区山田町小部字惣六畑山にて「小部工場」開設
2003年	11月	神戸市中央区神若通にて「東亜金属本社ビル」竣工および移転登記 「株式会社東亜金属」へ組織変更 資本金を1,000万円に増資 大阪市淀川区西中島にて「大阪支店」開設
2004年	7月	「小部工場」にて「廃棄物再生事業者登録」を取得
2008年	12月	「小部工場スクラップセンター」を神戸市北区山田町小部字東山へ「東亜金属スクラップセンター」として移転 大阪市中央区今橋にて「大阪支店」を移転登記
	8月	東亜金属公式ホームページを開設
2009年	4月	スクラップセンターに設立10周年記念樹として「感謝の樹」シラカシを植樹
2010年	10月	ノッチタンク販売のホームページ「ノッチタンク.com」を開設 自社製品の全国販売をスタート
2012年	1月	兵庫県にて一般建設業許可（般―23）とび・土工工事業を取得
2014年	1月	資本金を3,000万円に増資
2016年	8月	京都市中京区河原町通にて「京都支店」開設
2019年	4月	スクラップセンターに設立20周年記念樹として「感謝の樹」ハナミズキを植樹

20th Anniversary

令和の日本をリサイクルで美しく

祝 設立20周年記念

令和元年東亜金属ご協賛企業

(株)シマブンコーポレーション 代表取締役社長執行役員 木谷 謙介
共栄(株) 代表取締役社長 久宝 利幸
(株)山陽 代表取締役社長 金城 裕満
阪ナベショー 代表取締役会長兼社長 渡邊 泰博
扶桑鉄萬金属(株) 代表取締役 木村 啓孝
日和メタル(株) 代表取締役社長 勝山 正明
太和興業(株) 代表取締役社長 古川 弘成
大洋鋼材(株) 代表取締役社長 佐藤 修一
錦舞金属(株) 代表取締役社長 大原 勝英
(株)北摂商事 代表取締役 辻西 正博
麒産業(株) 代表取締役 斉浩
阪鋼業(株) 代表取締役 牛田 貴夫
金光商店 代表取締役 金光 善雄
アライメタル 代表取締役 新井 昌鐘
(株)ミヤザキ・メタルサービス 代表取締役 宮崎 法峰
東北キング 代表取締役 山本 和央
SMC 代表取締役社長 齊木 孝介
坂本 代表取締役社長 畑 芳久
川金属(株) 代表取締役 劉 涛
福津商事(株) 代表取締役 曹 洋

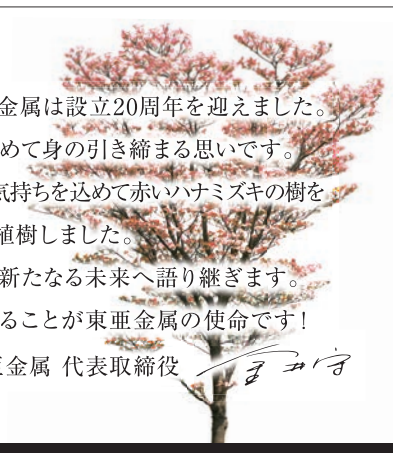
20th ANNIVERSARY

東亜金属はおかげさまで20周年

平成から令和へ、新時代を担うリサイクル

平成31年4月8日を持ちまして、株式会社東亜金属は設立20周年を迎えました。
流れゆく年月の重みと未来への責務にあらためて身の引き締まる思いです。
この度、今日まで育てていただいた皆様に感謝の気持ちを込めて赤いハナミズキの樹を
神戸市北区の東亜金属スクラップセンターに植樹しました。
「感謝の樹」と命名し、20周年の記念樹として新たなる未来へ語り継ぎます。
これからも皆様の繁栄に役立ち、共存共栄することが東亜金属の使命です！

株式会社 東亜金属 代表取締役



株式会社東亜金属 TOA METAL COMPANY. http://www.toakinzoku.co.jp/
本社 〒651-0067 神戸市中央区神若通3丁目3-18 TEL：078-251-8408 FAX：078-251-6105
大阪支店 〒541-0042 大阪市中央区今橋1丁目7-19号 11階 TEL：06-4390-2227 FAX：06-4390-2228
京都支店 〒604-8006 京都市中京区下丸屋町403 2階 TEL：075-778-5046 FAX：075-256-8660
スクラップセンター 〒651-1101 神戸市北区山田町小部字東山1-2 TEL：078-595-4808 FAX：078-595-4809
関連会社 ESTASIA.INC https://www.estasia.co.jp/
スクラップを知るホームページ制作会社 株式会社イスタジア 〒650-0001 神戸市中央区加納町3-2-1-202 TEL：078-332-1410